

PCと測定器を接続するための Agilentコネクティビティ・ハードウェア

Data Sheet



GET HOOKED!

Agilent GPIB/測定器制御製品をご活用ください



Agilent Technologies

Agilent GPIB測定器制御製品の紹介

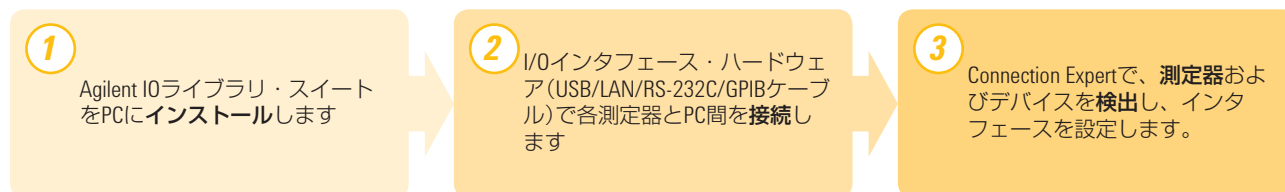
Agilentコネクティビティ製品は以下のことが可能です。

- プラグアンドプレイによる、GPIB測定器への容易な接続
- USBやLANなどのPC標準インタフェースの活用
- テスト・システム・アプリケーションに最適なさまざまなインタフェース：PCI、PCIe[®]、USB、LAN
- 業界標準I/Oライブラリを使用して、複数のメーカーの測定器とソフトウェア・プログラムを統合可能

目次

簡単な接続	3
Agilent IOライブラリ・スイート16.0	4
Agilent 82357B USB/GPIBインタフェース・コンバータ	5
Agilent 82350B 高性能PCI GPIBインタフェース・カード	6
Agilent 82351A 高性能PCI Express [®] (PCIe) GPIBインタフェース・ カード	7
Agilent E5810A LAN/GPIBゲートウェイ	8
Agilent GPIB測定器制御製品のまとめ	9
Agilentの関連カタログ	10
お問い合わせ窓口	裏表紙

簡単な接続



15分以内に接続が可能

Agilent IOライブラリ・スイートを使用すれば、複数のメーカーの測定器が含まれているテスト・システムでも、PCの接続や設定に何時間も費やすことがなくなります。IOライブラリにより、測定器とPCは、PCとプリンタを接続するのと同じくらい簡単に接続できます。

複数のメーカーの測定器が混在しても使用可能

Agilent IOライブラリ・スイートを使用すれば、さまざまなメーカーのハードウェアおよびソフトウェアを容易に接続できます。このIOライブラリにより、サポート対象のインタフェース規格に準拠していれば、メーカーに関係なく、すべてのGPIB/USB/LAN/RS-232Cテスト機器が使用できます。

このIOライブラリ・スイートのインストール時、他のIOソフトウェアがコンピュータ上にあるかどうかをチェックされます。他のメーカーのVISAライブラリが検出された場合は、AgilentのIOライブラリは、既存のIOソフトウェアとの使用がマルチベンダ・システムで可能になる並列モードで、自動的にインストールされます。

快適な環境での作業が可能

IOライブラリは、AgilentやNI社のVISA/VISA COM/SICL、Agilent 488(NI-488.2と互換)、Agilent VEEなど、さまざまなアプリケーション開発環境やプログラミングAPIで使用できます。このため、豊富なソフトウェア/ハードウェアから柔軟に選択できます。

数多くのメーカーの既存測定器をサポート

Agilentコネクティビティ製品およびIOライブラリは、信頼性が優れていることで定評があります。IOライブラリは、150種類以上のAgilent Technologiesの測定器に付属しています。すでにAgilentコネクティビティ製品または測定器をご使用の場合は、コネクティビティ・ライブラリ・スイートの最新バージョンを無償でダウンロードできます。

Agilent IOライブラリ・スイート16.0

システム要件

PCソフトウェア

オペレーティング・システム	<ul style="list-style-type: none">Windows® 7 32ビット/64ビット(Starter、Home Basic、Home Premium、Professional、Ultimate、Enterprise)Windows Vista® SP1/SP2 32ビット/64ビット(Home、Home Premium、Business、Ultimate、Enterprise Edition)Windows XP ProまたはHome Edition Service Pack 3以降、32ビットのみ
---------------	--

PCハードウェア

プロセッサ	600 MHzクラス(800 MHz以上を推奨)
RAM	<ul style="list-style-type: none">Windows XP : 256 MB以上(1 GB以上を推奨)Windows VistaまたはWindows 7 : 1 GB以上
必要なハードディスクの空き容量	1.5 GB
ディスプレイ	800×600、256色

サポートされる開発環境とI/Oソフトウェア

VB6	VISA COM、VISA、SICL、Agilent 488、Excel VBA
C/C++、Managed C++	VISA COM、VISA、Agilent 488
.NET言語(VB.NET、C#)	VISA COM、VISA、Agilent 488
LabVIEW	VISA、Agilent 488
MATLAB	VISA

注記：Agilent IOライブラリ・スイートは、ドライバまたはDirect IOによるVEE Proプログラム開発をサポートしています。

I/Oユーティリティ

Connection Expert	測定器IOを自動的にスキャンして設定し、短時間で容易に接続でき、インタフェースと測定器のステータスを表示します。
インタラクティブIO	測定器にコマンドを送信して応答を読み取ることができます。
IOモニタ	Agilent SICL/VISA/VISA COMやAgilent Ivi測定器ドライバ(2010年9月18日以降にリリースされたもの)を使用して、バス上のI/Oコールをモニタ/解析できます。
IOコントロール	Windowsシステム・トレイからIOライブラリ・スイートに容易にアクセスできます。
viFind32	デバッグ・ユーティリティは、VISA機能を使用してリソースを検索して、コンソール・ウィンドウにリスト表示します。

詳細および最新のアップデートについては、次のWebサイトを参照してください。www.agilent.co.jp/find/iosuite

Agilent 82357B USB/GPIBインタフェース・コンバータ

特長

- GPIB測定器への迅速かつ容易な接続
- 標準のUSBおよびIEEE-488インタフェースの使用
- 1.15 MB/sの最大GPIB転送速度
- パラレル・ポーリング機能

最適な用途

- 最も簡単なGPIB接続
- ノートブック・コンピュータとのGPIB接続

PCのUSBポートにGPIB機器を簡単に接続

82357B USB/GPIBインタフェースは、デスクトップ/ラップトップ・コンピュータのUSBポートに、GPIB機器をダイレクト接続します。ソフトウェアをインストールしてあれば、82357BをコンピュータのUSBポートに接続すれば、コンピュータが自動的に検出します。

82357Bはプラグアンドプレイ機器で、「ホットプラグ可能」なので、コンピュータを再起動することなく接続/取り外しが可能です。外部電源は必要ありません。

82357B USB/GPIBインタフェースはUSB 1.1 (12 Mbps) 対応ですが、USB2.0でも使用できます。細くて柔軟性が高い、USB2.0対応の高品質なUSBケーブルを使用しています。ケーブルはシールドされていて、コネクタの抜き差し回数の仕様は1,500回で、耐久性の高い接続と信頼性の高いデータ転送を保証します。



最も簡単な接続で性能を向上

82357Bの技術仕様

一般要件

最小システム要件	Agilent I/Oライブラリ・ソフトウェア(コネクティビティ製品に付属)の使用に関する要件は、4ページを参照
対応規格	<ul style="list-style-type: none">• USB 2.0のHigh SpeedおよびFull Speedのサポート• 標準USBエンドポイントのサポート• IEEE-488.1、IEEE-488.2と互換• SICLおよびVISA 2.2
未対応のGPIB動作モード	<ul style="list-style-type: none">• バス・コントロール• 非システム・コントローラ・モード

一般仕様

電源	USBバスパワー・デバイス、+5 V、500 mA(最大)、200 mA(代表値)
最大データ・レート(GPIB)	1.15 MB/s
コネクタ	<ul style="list-style-type: none">• 標準24ピンIEEE-488• 標準USB Aタイプ
USBハブ	セルフパワー・ハブ
パラレル・ポーリング	1つのパラレル・ポールで一度に最大8台のデバイスをチェック可能
ケーブル	2.5 m、シールド付き、コネクタの定格挿入回数は1500回
LEDインジケータ	READY、ACCESS、FAIL
機器の最大接続数	14台：GPIBによるデジジー・チェーン接続1台のPCに最大4個のコンバータの接続が可能
接続方式	プラグアンドプレイ
EMC/安全規格	<ul style="list-style-type: none">• IEC 61010-1：2001/EN 61010-1：2001• 米国：UL61010-1：2004• カナダ：CSA C22.2 No.61010-1：2004

寸法：

長さ×幅×高さ	105 mm×64 mm×30 mm(コネクタを含む)
質量	215 g

環境仕様

動作温度	0 °C～55 °C
動作湿度	40 °Cで最大90 % (非結露)
保管温度	-40 °C～70 °C
保管湿度	65 °Cで最大90 % (非結露)

オーダ情報

付属品	Agilent I/Oライブラリ・スイートとVISA/SICLプログラミング・マニュアル(CD-ROM)
アクセサリ	なし

Agilent 82350B 高性能PCI GPIBインタフェース・カード

特長

- PC用のPCI IEEE-488インタフェース
- 900 KB/sの最大転送速度
- 最新のWindowsオペレーティング・システムでデュアル・プロセッサをサポート

最適な用途

- あらゆる構成で最大GPIBスループットを実現

製造テスト・アプリケーションでのハイ・パフォーマンス

82350Bは、Agilentの最高性能のGPIBインタフェースです。PCI接続により、トランザクション・オーバーヘッドが最小化され、性能全体が向上します。

82350Bカードは、PCIバス転送とGPIB転送を独立して行えます。バッファにより、DMA(ダイレクト・メモリ・アクセス)転送よりも優れたコネクティビティとシステム・パフォーマンスが得られます。設定は、ソフトウェアから行え、プラグアンドプレイ規格に対応しているため、ハードウェアの接続も簡単です。このGPIBインタフェース・カードは、PCのバックプレーンの5 V PCIスロットに装着します。



従来からのGPIBインタフェースも高いスループットを提供します

82350Bの技術仕様

一般要件

最小システム要件 Agilent I/Oライブラリ・ソフトウェア(コネクティビティ製品に付属)の使用に関する要件は、4ページを参照

PCIバス・スロット 5 V PCIスロット、32ビット

対応規格 IEEE 488.1、IEEE 488.2と互換、PCI rev 2.1

一般仕様

電源 バックプレーン+5 V PCI

コネクタ

- 標準24ピンGPIB (IEEE-488)
- +5 V PCI

最大データ・レート 900 KB/s

機器の最大接続数 14台：GPIBによるデジジー・チェーン接続

バッファ 内蔵

接続方式 プラグアンドプレイ

EMC/安全規格 IEC 61326-1 : Group 1、Class A
IEC 61010-1

寸法

長さ×幅×高さ 122 mm×122 mm×22 mm
(Full-Height PCIカード)

質量 91 g

環境仕様

動作環境 0 °C ~ 55 °C

動作湿度 40 °Cで最大90 % (非結露)

保管温度 -40 °C ~ 70 °C

保管湿度 65 °Cで最大90 % (非結露)

オーダ情報

付属品 Agilent I/Oライブラリ・スイートとVISA/SICLプログラミング・マニュアル(CD-ROM)

アクセサリ GPIBケーブル/アダプタ(9ページを参照)

Agilent 82351A高性能PCI Express®(PCIe)GPIBインタフェース・カード

特長

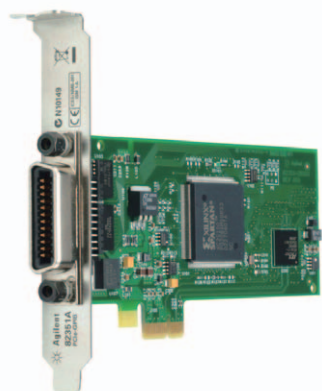
- 小型のハーフハイト・サイズ (68.9 mm)*1
- 1.4 MB/sの高速伝送速度
- 簡単な装着(x4またはx8 PCIeスロット)
- 3.3 Vの信号レベルで低消費電力

最適な用途

- 広い帯域幅が必要なPCアプリケーション
- PCIe採用のPC/ワークステーションにGPIBインタフェースを追加可能

高速転送速度で要求の厳しいテスト・アプリケーションに対応

Agilent 82351A PCIe-GPIBインタフェース・カードは、次世代のPC/ワークステーションに組み込むことができます。要求の厳しいさまざまなテスト・アプリケーションに対応できる高速データ伝送が可能で、データの損失や上書きをすることなくデータを高速にメモリに転送します。PCIe(PCI Express)は、少ないライン数でより高速な転送速度を実現する最新のPCIです。また、PCIソフトウェアと下位互換性があるので、コードの再作成も不要です。PCIeの強力なバス・アーキテクチャにより、双方向のデータ伝送や高速テスト・アプリケーションの実装が可能になります。



高速内蔵デバイス用の新しい標準

82351Aの技術仕様

一般要件

最小システム要件	Agilent I/Oライブラリ・ソフトウェア(コネクティビティ製品に付属)の使用に関する要件は、4ページを参照
PCIバス・スロット	3.3 V PCIeスロット、32ビット
対応規格	<ul style="list-style-type: none">• PCIeリビジョン1.0a• IEEE 488.1、IEEE 488.2と互換

一般仕様

電源	バックプレーン+3.3 V PCIe
コネクタ	<ul style="list-style-type: none">• 標準24ピン(IEEE-488)• +1.5 V PCIe
最大データ・レート	1.4 MB/s
機器の最大接続数	14台：GPIBによるデジジー・チェーン接続
バッファ	内蔵
接続方式	プラグアンドプレイ
EMC/安全規格	<ul style="list-style-type: none">• IEC 61010-1 : 2001/EN61010-1 : 2001• IEC 61326 : 2002/EN61326 : 1997+A1 : 1998+A2 : 2001+A3 : 2003• 汚染度2。• 屋内使用のみ

寸法

幅×長さ×高さ	120.8 mm×158.0 mm×21.6 mm
質量	82 g

環境仕様

動作環境	-5 °C ~ 60 °C
動作湿度	40 °Cで最大90 % (非結露)
保管温度	-40 °C ~ 70 °C
保管湿度	65 °Cで最大90 % (非結露)

オーダ情報

付属品	Agilent I/Oライブラリ・スイートとVISA/SICLプログラミング・マニュアル(CD-ROM)
アクセサリ	GPIBケーブル/アダプタ(9ページを参照)

*1 182351Aはロー・プロファイル専用のスロットには搭載できません。(ブラケットの幅は120.8 mmです。ブラケットは取り外せません。)

Agilent E5810A LAN/GPIBゲートウェイ

特長

- GPIB測定器をLAN経由でリモート・アクセス/リモート制御が可能
- デジタル・ディスプレイ/Webブラウザからの設定や使用が可能

最適な用途

- GPIB/RS-232C測定システムへのリモート接続
- テスト・システムの共有

LANを介したGPIB機器へのアクセス、共有

E5810Aは、DHCPが使用可能な場合は、IPアドレスなどの必要なネットワーク・パラメータを自動的に設定できます。また、E5810Aゲートウェイは、LANを介して複数のユーザから制御できるので、世界中の場所から、測定器の制御を簡単に共有できます。

デジタル・ディスプレイから、WebブラウザのURLとしてIPアドレスを入力すれば、接続されたGPIB/RS-232C機器に簡単にリモート・アクセスできます。次に、Webブラウザを使用して、対話的に測定器コマンドを送信したり、測定結果を表示できます。デジタル・ディスプレイおよびLEDを使用すれば、IPアドレスのチェックやトラブルシューティングをローカルで行えます。

システムでの使用

システム環境では、E5810Aはラック・マウントが可能です。ラック・マウント・キット(オプション100)を使用すれば、1ラック幅に2台の機器を並べて設置できます。電源を内蔵しているため、電源モジュールをマウントする必要はありません。



GPIB測定器/テスト・システムにLANテクノロジーを活用できます

E5810Aの技術仕様

一般要件

最小システム要件	Agilent I/Oライブラリ・ソフトウェア(コネクティビティ製品に付属)の使用に関する要件は、4ページを参照
対応規格	<ul style="list-style-type: none">• IEEE 488.1、IEEE 488.2と互換• 10BASE-T/100BASE-TXネットワーク• VXI-11プロトコル• RS-232C• VISA 2.2、Agilent SICL

一般仕様

入力電圧	100 ~ 240 V(±10%)のユニバーサル入力(47 ~ 63 Hz)
電源	25 VAピーク(7.5 W、代表値)
電源周波数	47 ~ 63 Hz
コネクタ	標準24ピンGPIB(IEEE-488)、RS-232C(9ピン)、LAN RJ-45
最大データ・レート	900 KB/s : GPIBポート 115 KB/s : RS-232Cポート
機器の最大接続数	14台 : GPIBによるデジジー・チェーン接続 RS-232C機器1台 同時インタフェース接続最大16台
インジケータ	パワー、動作、障害用のLED
EMC/安全規格	<ul style="list-style-type: none">• IEC 61326-1 : Group 1, Class A• IEC 61010-1• 汚染度2• 屋内使用のみ
ネットワーク・プロトコル	対応ネットワーク・プロトコルおよびファンクションについては、E5810Aユーザズ・マニュアルをご覧ください。

寸法

幅×奥行×高さ	212.3 mm×230 mm×43.4 mm (高さ1U、1/2ラック)
質量	1.6 kg

環境仕様

動作環境	-5 °C ~ 60 °C
動作湿度	40 °Cで最大95 % (非結露)
保管温度	-40 °C ~ 70 °C
保管湿度	65 °Cで最大90 % (非結露)

オーダ情報

付属品	Agilent I/Oライブラリ・スイートとVISA/SICLプログラミング・マニュアル(CD-ROM)
アクセサリ	<ul style="list-style-type: none">• GPIBケーブル/アダプタ(9ページを参照)• ラック・マウント・キット(オプション100)

Agilent GPIB測定器制御製品のまとめ

ケーブル

Agilentでは、信頼性の高いインタフェースを実現する、さまざまなケーブルも用意しています。Agilentのケーブルは、過酷な環境でも、優れた信頼性と耐久性を提供します。



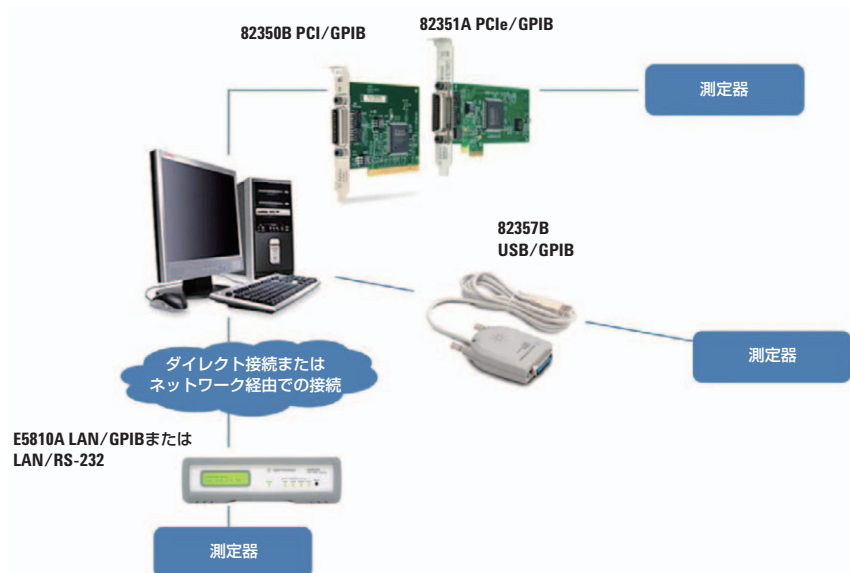
ケーブル	長さ
10833D GPIBケーブル	0.5 m
10833A GPIBケーブル	1 m
10833B GPIBケーブル	2 m
10833C GPIBケーブル	4 m
10833F GPIBケーブル	6 m
10833G GPIBケーブル	8 m

アダプタ

10834A GPIB—GPIBアダプタは、リアパネルにスペースがないときや、設計上の理由により配線が困難なときに役立ちます。10834Aを使用すれば、ケーブルをリアパネルから2.3 cm離して接続できます。これにより、他のコネクタ、スイッチ、ケーブル用のスペースができます。

タイプ	製品	最適な用途
GPIBボード	82350B PCI/GPIBカード	<ul style="list-style-type: none"> PCIベースのPC/ワークステーション用GPIBインタフェース すべての構成に対して最高900 KB/sの最大スループット
	82351A PCIe/GPIBカード	<ul style="list-style-type: none"> PCIeベースのPC/ワークステーション用GPIBインタフェース 最高1.4 MB/sの高いスループット・アプリケーション
USBコンバータ	82357B USB/GPIBカード	<ul style="list-style-type: none"> ノートブック・コンピュータでも対応可能なGPIB接続 最も簡単にGPIB測定器をPCに接続可能
LANコンバータ	E5810A LAN/GPIBゲートウェイ	<ul style="list-style-type: none"> GPIB/RS-232C測定システムへのリモート接続 複数ユーザによるテスト・システムの共有とアクセス
ケーブル	10833x GPIBケーブル	<ul style="list-style-type: none"> GPIB測定器間の接続(デジタイザ・チェーン) GPIB測定器からPCI/GPIBやPCIe/GPIBカードへの接続 GPIB測定器からLAN/GPIBゲートウェイへの接続
アダプタ	10834A GPIB—GPIBアダプタ	<ul style="list-style-type: none"> GPIB測定器のリア・パネルでの2.3 cmのスペース

PCと測定器間の代表的な接続構成



Agilentの関連カタログ

タイトル	カタログ番号
 GPIB測定器とPCとの簡単な接続方法 	 5988-5897JA
<p>一般的なPCとGPIB測定器との構成を紹介し、GPIB測定器の簡単な接続/自動化を実現するためのI/Oハードウェアとソフトウェアの注意事項について説明しています。</p> <p>ダウンロード用Webサイト：www.agilent.co.jp</p>	
 Modern Connectivity—Using USB and LAN Connectivity Converters, Application note 1475-1 	 5989-0123EN
<p>多数の測定器がUSB/LANなどのPC標準インタフェースを備え、従来のPCI/GPIBカードの他にも、さまざまな測定器制御コンバータが販売されています。何が、優れたコンバータの決め手となるのでしょうか？アプリケーションに最適な測定器制御製品を購入する前に、検討すべき重要なことは、何でしょうか？このアプリケーション・ノートでは、さまざまなインタフェースのデータ・シートを詳細に比較し解説しています。</p> <p>ダウンロード用Webサイト：www.agilent.co.jp</p>	
 テスト・システム開発ガイド コンピュータI/Oについて 	 5988-9818JA
<p>前述のアプリケーション・ノート(5989-0123EN)の補足と、測定器とPCの構成に関するトピックスおよびコストの比較を追加しています。</p> <p>ダウンロード用Webサイト：www.agilent.co.jp</p>	
 USB、LAN、GPIBを使用するためのヒントとテクニック 	 5989-3312JAJP
<p>USB、LAN、GPIB、RS-232Cを簡単に組み込んで柔軟なテスト・システムを作成するためのさまざまなヒントとテクニックを紹介しています。</p> <p>ダウンロード用Webサイト：www.agilent.co.jp</p>	
 Agilent GPIB 測定器をNational Instrument 社のLabVIEW 環境で使用する際のヒント 	 5990-3731JAJP
<p>Agilent GPIBコネクティビティ製品をNational Instrument社のLabVIEWシステムに統合する際のFAQへの回答を示しています。以下のダウンロード用Webサイトでは、簡単な手順がビデオでも説明されています。</p> <p>ダウンロード用Webサイト：www.agilent.co.jp/find/gpibtips</p>	
 システム開発ガイド：テスト・システムでのLANの使用：基礎 	 5989-1412JA
<p>これは、4種類のシステム開発者向けシステム開発ガイドの最初の1冊です。オープンな標準インタフェースを活用して、テスト・インテグレーションを簡単に行う方法を詳細に説明しています。スループット要件を予算内で実現することができます。</p> <p>ダウンロード用Webサイト：www.agilent.co.jp</p>	
 テシステム開発ガイド：テスト・システムでのLANの使用：ネットワーク設定 	 5989-1413JA
<p>これは、4種類のシステム開発者向けシステム開発ガイドの2冊目です。オープンな標準インタフェースを活用して、テスト・インテグレーションを簡単に行う方法を詳細に説明しています。スループット要件を予算内で実現することができます。</p> <p>ダウンロード用Webサイト：www.agilent.co.jp</p>	
 システム開発ガイド テスト・システムでのLANの使用：PCの設定 	 5989-1415JA
<p>これは、4種類のシステム開発者向けシステム開発ガイドの3冊目です。オープンな標準インタフェースを活用して、テスト・インテグレーションを簡単に行う方法を詳細に説明しています。スループット要件を予算内で実現することができます。</p> <p>ダウンロード用Webサイト：www.agilent.co.jp</p>	
 システム開発ガイド 計測環境でのUSB使用 	 5989-1417JA
<p>これは、4種類のシステム開発者向けシステム開発ガイドの4冊目です。オープンな標準インタフェースを活用して、テスト・インテグレーションを簡単に行う方法を詳細に説明しています。スループット要件を予算内で実現することができます。</p> <p>ダウンロード用Webサイト：www.agilent.co.jp</p>	



myAgilent

<http://www.agilent.co.jp/find/myAgilent>

お客様がお求めの情報はアジレントがお届けします。myAgilentに登録すれば、ご使用製品の管理に必要な様々な情報を即座に手に入れることができます。



www.axiestandard.org

AXIe (AdvancedTCA® Extensions for Instrumentation and Test)は、AdvancedTCA®を汎用テストおよび半導体テスト向けに拡張したオープン規格です。Agilentは、AXIe コンソーシアムの設立メンバーです。



www.lxistandard.org

LXIは、Webへのアクセスを可能にするイーサネット・ベースのテスト・システム用インタフェースです。Agilentは、LXIコンソーシアムの設立メンバーです。



<http://www.pxisa.org>

PXI (PCI eXtensions for Instrumentation) モジュラ測定システムは、PCベースの堅牢な高性能測定/自動化システムを実現します。

契約販売店

www.agilent.co.jp/find/channelpartners

アジレント契約販売店からもご購入頂けます。お気軽にお問い合わせください。

Agilent
Advantage
Services



アジレント・アドバンテージ・サービスは、お客様の機器のライフタイム全体にわたって、お客様の成功を支援します。また、サービスの品質向上、サービス内容の充実、納期の短縮に継続的に取り組みます。こうした取り組みは、機器の維持管理費の削減にも繋がると信じております。このような修理・校正サービスに支えられたアジレント製品を購入後も安心してお使いください。機器およびサービスの管理の効率化に、Infoline Webサービスもご活用いただけます。修理・校正サービスを通じて、お客様のビジネスの成功に貢献できるよう努め、エンジニアは専門知識を積極的にお客様に提供します。

www.agilent.co.jp/find/advantageservices



www.agilent.co.jp/quality

PCIeおよびPCI Expressは、PCI-SIGの登録商標/サービス・マークです。

Windows、Windows Vista、Microsoftは、Microsoft Corporationの登録商標または商標です。

www.agilent.co.jp
www.agilent.co.jp/find/gpib



優れた信号品質。
優れた測定機能。

Agilent Technologies の
直流電源ファミリ

ベンチ用、システム用やアプリケーションに特化した電源まで豊富なラインナップ
www.agilent.co.jp/find/dc_family

アジレント・テクノロジー株式会社

本社 〒192-8510 東京都八王子市高倉町 9-1

計測お客様窓口

受付時間 9:00-18:00 (土・日・祭日を除く)

TEL ■■■ 0120-421-345
(042-656-7832)
FAX ■■■ 0120-421-678
(042-656-7840)

Email contact_japan@agilent.com

電子計測ホームページ

www.agilent.co.jp

- 記載事項は変更になる場合があります。ご発注の際はご確認ください。

© Agilent Technologies, Inc. 2013

Published in Japan, November 13, 2013

5989-1889JAJP

0000-00DEP

世界のエンジニアが
認める確度と性能



Agilent Technologies の
デジタル・マルチメータ・ファミリ

ハンドヘルドから高性能モデルまで、最高の性能と信頼性の充実したラインナップ
www.agilent.co.jp/find/DMM



Agilent Technologies